

令和 3年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/> 実計対象	<input type="checkbox"/> 評価対象	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 完了事業	<input type="checkbox"/> ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/> 担当者	寺澤勝志
	全体計画			経費区分	-	内線	3628
事務事業名	4324 生涯スポーツ事業						
所 属	130500 社会共創部・文化スポーツ課						
施 策	14022000 スポーツ活動の充実						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	100703 教育費・保健体育費・体育振興費					
	事業	020000 生涯スポーツ事業					
事業目的				事業概要・効果			
市民の誰もがライフステージに応じたスポーツ活動に親しみ、健康の増進や豊かなスポーツライフの実現を図る。				学校体育施設の開放や各種大会を主催し、スポーツの普及発展と市民の交流、健康増進・相互の親睦、生涯スポーツを推進する。 ニュースポーツの大会を開催し、スポーツ人口の増加につなげる。 子ども向けスポーツ教室を引き続き須坂市スポーツ協会に委託する。 【新】長野地域連携中枢都市圏事業に参加し、ホームタウン活性化、スポーツ拠点づくり、地域密着プロスポーツ応援を図る。			

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
学校開放の実施、各種大会等を主催。全国大会出場者に激励金を交付、キッズスポーツ委託、リワイルドニンジャスノーハイランドのリフト券助成、各団体への負担金交付	各種スポーツ大会を主催、学校開放の実施、全国大会出場者に激励金を交付、キッズスポーツ教室委託、パルセイロ応援バス等の長野地域連携中枢都市圏スポーツ交流事業、スキー場リフト券助成などを行う
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	日頃スポーツをする・観る・関わっている人の割合				
算式					単位 %
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標	40	40	40	40
	実績				
指標選定の理由	スポーツを通じ、健康で生き生きと学び挑戦する心を育み、地域の連帯感や活力が醸成されるまちを目指す				
最終年度目標の根拠	平成26年度に市民意識調査で週1回以上スポーツをしている人の割合が31%とした結果からスポーツをする人の他にスポーツを観る、関わっている人の割合を加え9%増の40%として目標を定めて取り組むこととした				
指標名	子ども向けスポーツ教室の参加人数				
算式					単位 人
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標	1,400	1,400	1,400	1,400
	実績				
指標選定の理由	日頃スポーツをする、観る、関わっている人の割合を高めるため子どもが参加するスポーツ教室の参加者を増やす				
最終年度目標の根拠	子どもの頃からスポーツに親しむきっかけづくりを行い、継続してスポーツに親しんでもらうために委託しているキッズスポーツの述べ参加人数を2019年度1356人を募集人員の関係もあるが1400人と設定した				
指標名					
算式					単位 人
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		令和 2年度 決 算	令和 3年度 予 算
事業費		26,722	37,041
特定 財源	国庫支出金	311	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	1,467	6,185
一般財源		24,944	30,856
人員数 (人)	正規職員	2.5	0.9
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	1.2	1.0
人員 コスト	正規職員	17,420.0	6,271.2
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	2,013.6	1,678.0
	計	19,433.6	7,949.2
市民一人当たりの経費		0.9	0.9
総額		46,155.6	44,990.2

(単位：千円)

令和 2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	684	スポーツ教室指導者謝礼542、全国大会出場激励金142
10節 需用費	829	消耗品699、印刷製本費102、修繕料28
12節 委託費	1,314	子ども向けスポーツ教室委託料
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	20,961	須高行政事務組合負担金(プール)18,533、信州須坂ハーフマラソン負担金1,391、リワイルドニンジャスノーハイランドリフト負担金1,037
その他	2,934	会計年度任用職員賃金1,609、同職員手当170、同社会保険料286、郵便料24、清掃用具借上207、機器賃借料413、備品購入178 ほか

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	1,520	スポーツ教室等指導者謝礼 1,200、全国大会参加者激励金 320
10節 需用費	893	消耗品 511、印刷製本費 124、修繕料116、食糧費142
12節 委託費	1,882	子ども向けスポーツ教室委託料1,644、パルセイロ応援バス事業事務委託238
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	28,891	須高行政事務組合教育費負担金(プール)21,131、ハーフマラソン負担金 5,960、リワイルドニンジャスノーハイランドリフト負担金 1,800
その他	3,855	会計年度任用職員報酬1,593、同期末手当270、同保険料303、借上料1,342、備品購入費179 ほか

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果(施策の目指す理想)に結びついているか 	高い
評価コメント	小さいときからスポーツに親しむスポーツ教室は重要である	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	スポーツ教室のチラシ配布を小、中学校の児童、生徒に配布をしているが申し込んでくる人は、スポーツに興味がある人、申し込んでこない人はスポーツに興味がない人の2極化が進んでいる感じがする。冬のスキー場のリフト券助成についても、新しくなったスキー場にも関わらず助成人数が少ない状況。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	現在行っている事業の他に効率よくスポーツをする、観る、関わる人の割合を高めることができるのか課題である	

振り返り(決算年度の取組み課題)

体育施設等の使用やスポーツ団体の登録者数が減少傾向にあることからスポーツ離れが進んでいる印象である。小さいときからいろいろなスポーツを体験させスポーツに親しみ継続して取り組んでもらうための対策が必要である。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

スポーツ離れを食い止める対策が必要であり、子どもの頃からスポーツに親しむ施策をしていく必要がある

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

スポーツに親しむ施策とスポーツへ活動継続への支援が必要

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--